

HYBRID

GEAR

SPACIA



 **SUZUKI**

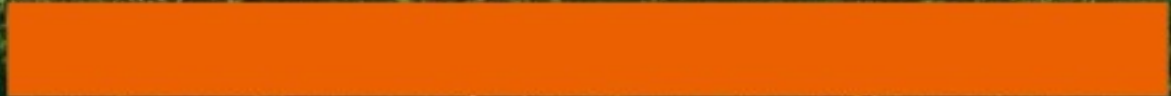
遊びのギアが
あがっちゃう↑



SPACIA **GEAR**

#7

ENJOY



RELAX



ACTIVE







シートアンダーボックスについて詳しくはこちら▲

BIG SPACE FOR ALL

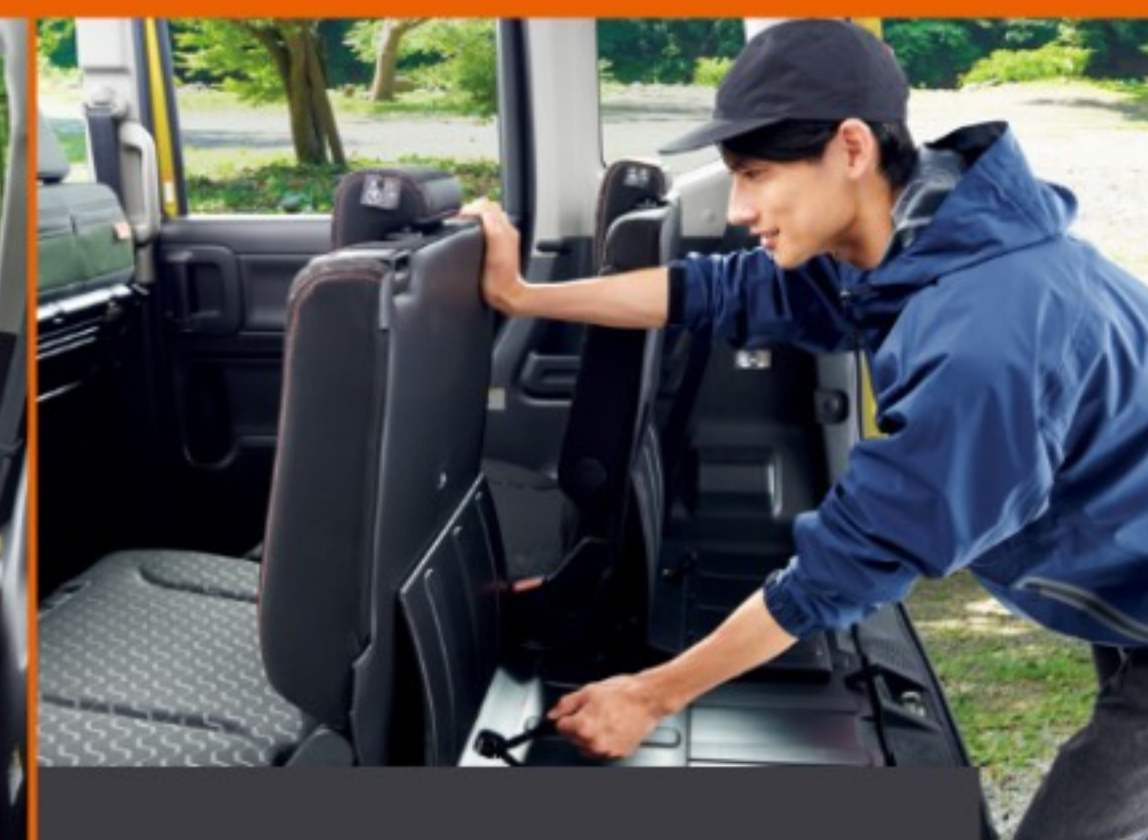
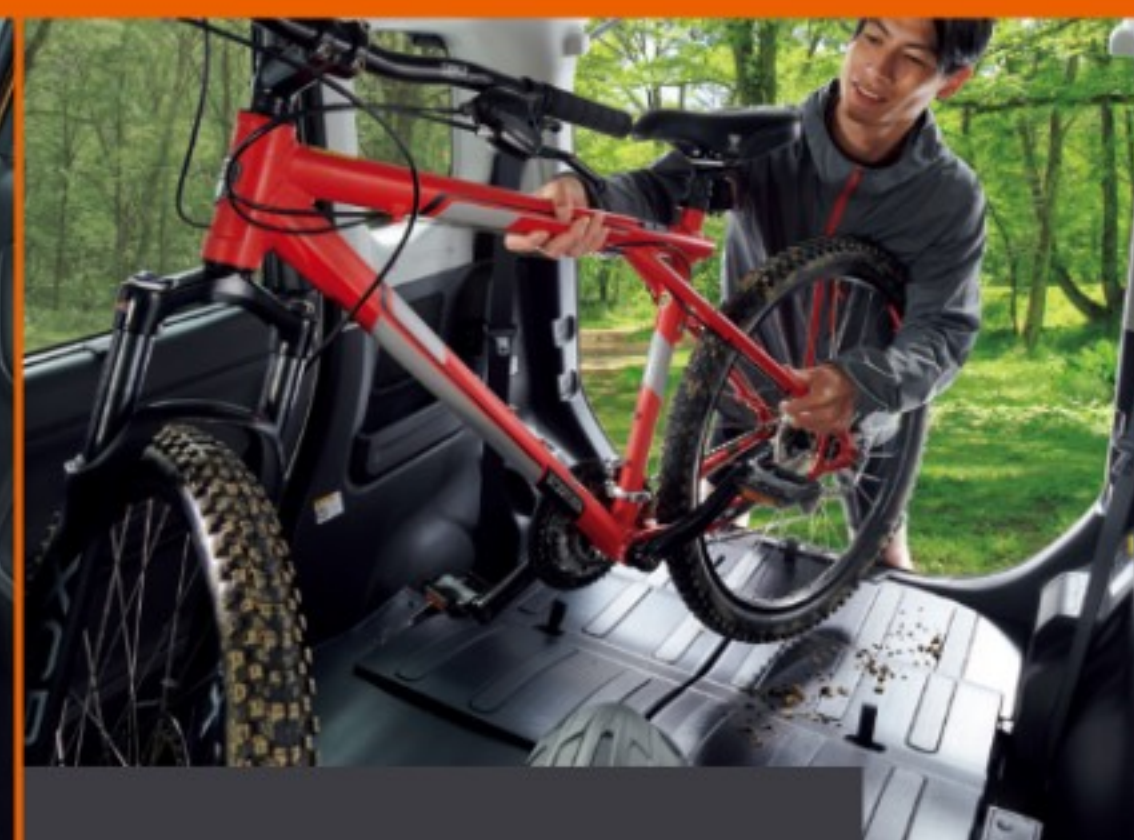
INTERIOR 



マルチコース
フラップについて
詳しくはこちら▲



撥水加工シート
について
詳しくはこちら▲



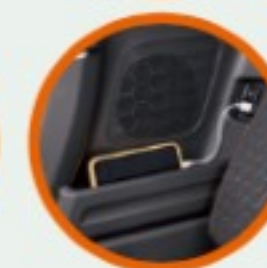
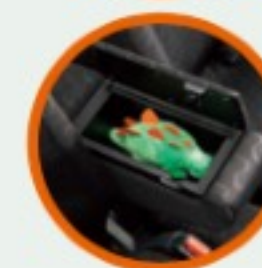
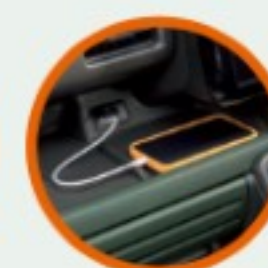
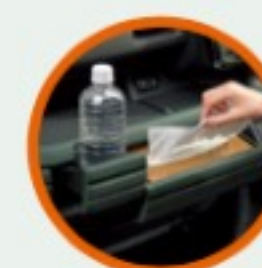
(全方向モニター付メモリーナビゲーション・スズキコネクテッド対応通信機装着車*)



(HYBRID XZターボ)



電動パーキング
ブレーキについて
詳しくはこちら





右左折時の横断歩行者や交通状況を把握しやすいピラーやドアミラー位置、ピラー断面とピラートリム形状の最適化などにより、視認性を向上させています。



さまざまな体格の方が快適に運転できるよう配慮したシートと、操作性を考慮したステアリングホイール、ペダル、シフトレバーは、楽な運転姿勢と適切な操作性の確保により疲労を低減します。



視認性の高いメーターやディスプレイと、視認性や手の届きやすさ（押す、つまむ、握る）・操作方向・操作頻度などを考慮したスイッチ類の配置は、安心して運転に集中できる環境を提供します。

*メーターパネル・メモリーナビゲーションは機能説明のために点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。*画面はハメコミ合成です。

スズキ セーフティ サポート

SUZUKI Safety Support

スズキの予防安全技術

STREET



HIGHWAY



PARKING



NIGHT



衝突時の衝撃を効率よく吸収・分散するボディー構造を採用。



万一の接触時に乗員の頭部へのダメージを軽減するために、ピラーの内側などに衝撃軽減構造を採用。



衝突時にベルトを瞬時に巻き取るブリテンショナー機構や、胸部への衝撃を緩和するフォースリミッター機構を装備。



後方から低速で追突された際に、頸部への衝撃を緩和します。



万一の衝突時、ブレーキペダルがドライバー側に飛び出すのを抑えます。



フロントボディー周辺に衝撃吸収構造を採用。万一の衝突時に、歩行者へのダメージ軽減を図ります。



運転席・助手席SRSエアバッグ、フロントシートSRSサイドエアバッグ、SRSカーテンエアバッグを標準装備。



i-Size/ISOFIX[®]2チャイルドシートを確実・簡単に取り付けできます。

SUZUKI
Safety Support
スズキの予防安全技術

SAFETY

STREET



※衝突被害軽減ブレーキ機能作動時は強いブレーキがかかりますので、走行中に全ての乗員が適切にシートベルトを着用していることをご確認ください。
※衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、必ずブレーキペダルを踏んでください。

・システムが衝突のおそれがあると判断すると、音やメーターなどの表示によってドライバーに警告。
・ブレーキペダルを踏むと、ブレーキ踏力をアシスト。
・衝突の可能性が高まると、自動で強いブレーキをかけ、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

■**交差点衝突回避支援(右左折)** 右左折時に対向車の進路を横切るときや対向方向からの横断歩行者や自転車を検出した場合、前方衝突警報および衝突被害軽減ブレーキにより、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

■**交差点衝突回避支援(出合頭車両)** 交差点など側方から接近する車両と衝突の可能性が高いとシステムが判断したとき、前方衝突警報および衝突被害軽減ブレーキにより、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

先行車が発進、または青信号に切り替わった際に停車し続けた場合、ブザー音とメーター内の表示でお知らせします。

走行中に標識を認識すると、メーターやヘッドアップディスプレイにマークを表示してドライバーにお知らせ。標識によってはブザー音でお知らせします。

速度、シフト位置、衝突被害軽減ブレーキの警告、交差点案内表示[※]などが表示されます。

〈作動条件〉自車速度約5km/h～約180km/h(対象が自転車、歩行者の場合は約5km/h～約80km/h)、交差点(右左折)では、自車速度約5km/h～約40km/h(対象が自転車、歩行者の場合は約5km/h～約30km/h)、交差点(出合頭車両)では、自車速度約5km/h～約60km/hで走行中、車両や自動車(前方の対向車両、対向自動車は約30km/h～約180km/h)、自転車、歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合、衝突を回避できる場合があります。周囲の環境や対象物の動きなどによっては、警報のみで衝突被害軽減ブレーキが作動しない場合があります。また、警報と同時に衝突被害軽減ブレーキが作動する場合があります。

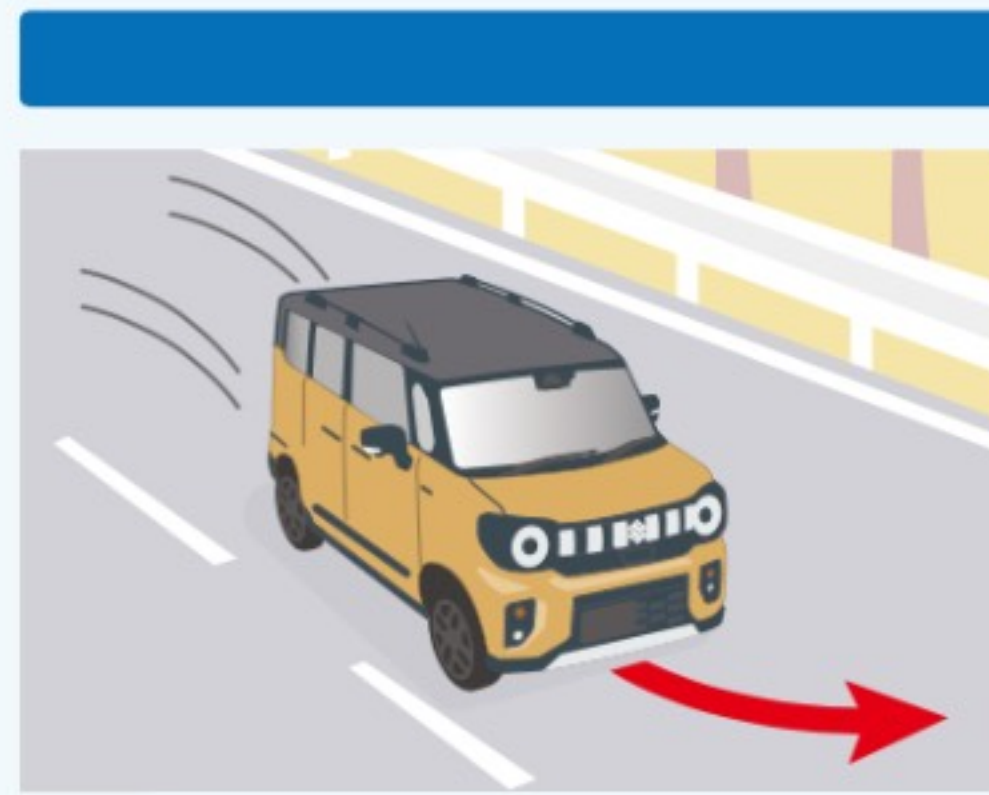
〈作動条件〉シフトがP・R以外の位置でブレーキ操作をして停車中、先行車が発進してもドライバーが気づかず停止し続けた場合や、赤信号から青信号に切り替わってもドライバーが気づかず停止し続けた場合。

〈作動条件〉走行中に単眼カメラが最高速度、はみ出し通行禁止、一時停止、車両進入禁止、転回禁止、補助標識「終わり」の標識、赤信号を認識した場合。

※ 全方位モニター付メモリーナビゲーション・スズキコネクテッド通信機(メーカーオプション)を装着した場合に表示されます。



HIGHWAY



カーブ速度抑制機能 カーブを認識すると速度の抑制を開始し、快適な速度を維持します。カーブ終了後は速度の抑制が終了し、先行車無しだと設定速度に復帰します。

車線変更時の補助機能 約80km/h以上で走行中に追い越し車線側へ車線変更する場合、方向指示レバーの操作と連動し、自動で加速することで、スムーズな追い越しを補助します。また、自車より遅い車両の後方へ車線変更する場合、方向指示レバーの操作と連動し、自動で減速することで、安全な合流を補助します。

接近警報機能 追従走行中の他車の割り込みなど、十分な減速ができない状態で先行車に接近したときは、メーター表示の点滅とブザー音でドライバーに注意を促します。

停止保持機能 渋滞時に自車が速度を落として停止状態になった際、ブレーキペダルから足を離した状態でも自動的にブレーキが保持されます。

●道路状況および天候状況等によっては、ご使用にならない場合があります。また、ACCの制御には限界があります。装置を過信せず、常に安全運転に努めてください。

〈作動条件〉 先行車の有無に関わらず、0km/h以上でシステムをONにした場合。

KEEP

走行中は左右の区画線や走路を検知し、進路を予測。車線の中央付近を維持して走行するようにステアリング操作を支援します。

〈作動条件〉 機能をONの状態ではアダプティブクルーズコントロールの作動中に車線または先行車（二輪車除く）を検知している場合。

走行中は、左右の区画線や走路を検知し進路を予測。車線逸脱の可能性が高いとシステムが判断すると、ステアリングに力を加えることでドライバーに操作をうながし、車両を車線の内側に戻すよう支援。

●ドライバーの緊急操作時は、ドライバーの操作を妨げません。
●ウインカーが出ている間は、車線変更の意図があると判断し、車線逸脱抑制機能を一旦停止します。

〈作動条件〉 機能をONの状態では約50km/h（車線の周囲に自動二輪車や歩行者を検知した場合は約40km/h）以上で走行中、車線の左右区画線や道路端を検知し、進路を予測。システムが車線を逸脱すると判断した場合。

走行中は左右の区画線や走路を検知し、進路を予測。車線を逸脱するとシステムが判断した場合、メーター内の表示および、ハンドルの振動またはブザー音で警報。

長時間の走行中、左右の区画線を検知し、自車の走行パターンを予測。「ふらつき」とシステムが判断した場合、ブザー音とメーター内の表示で警報。

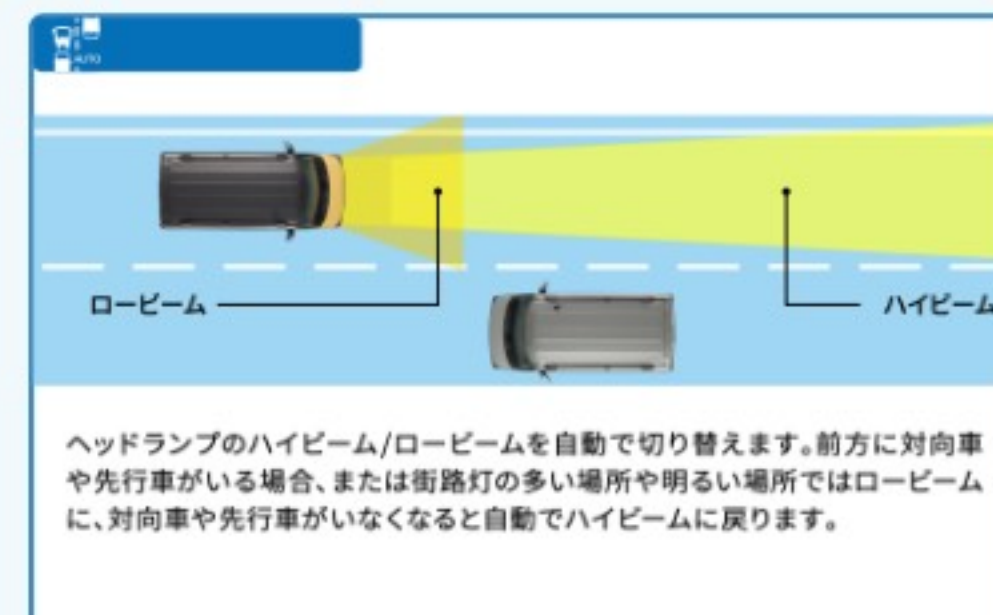
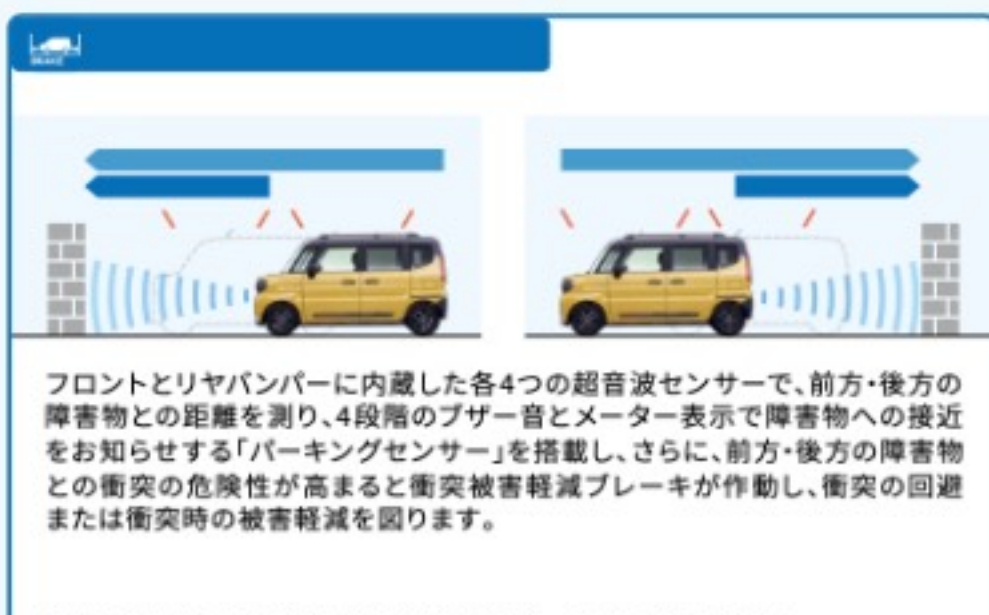
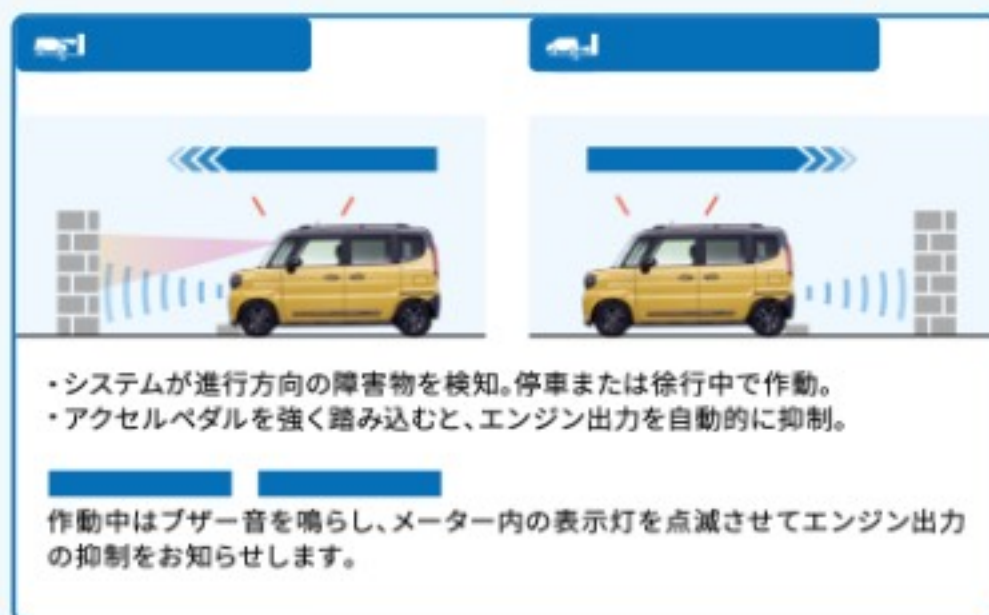
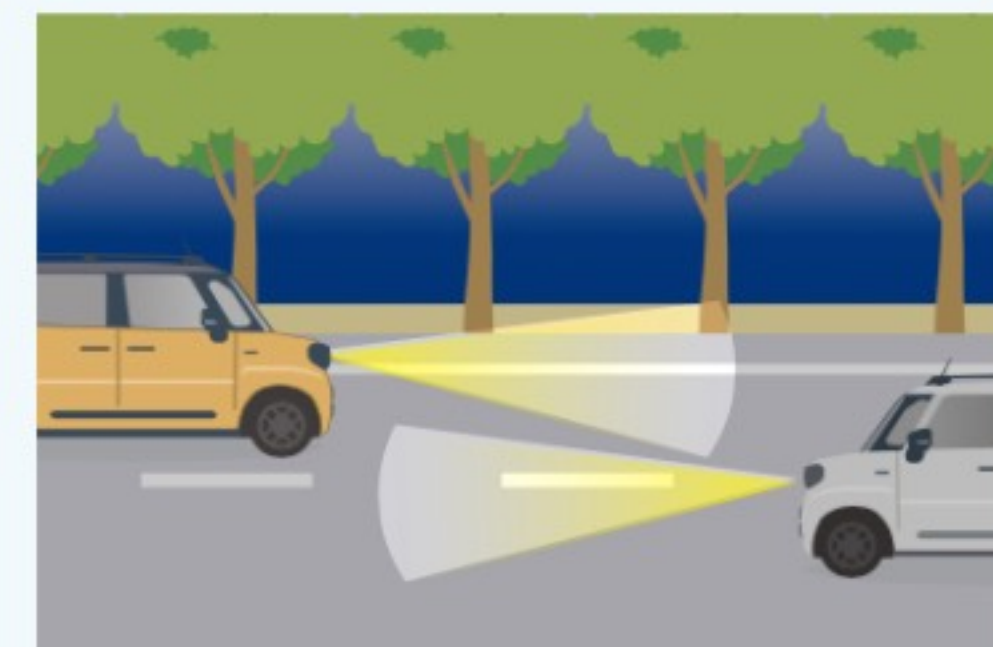
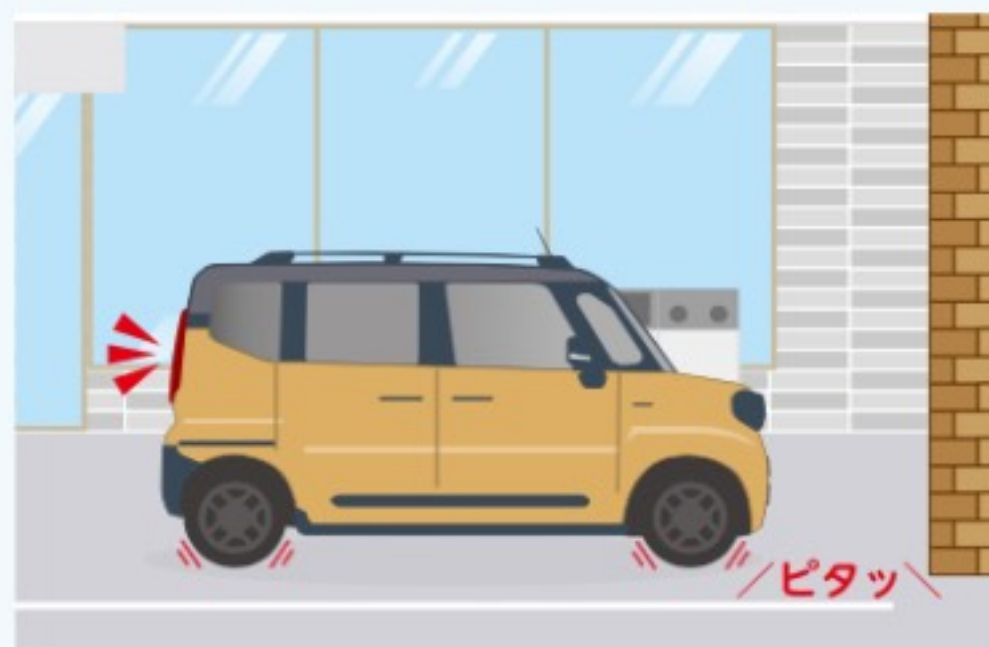
●ウインカーが出ている間は、車線変更の意図があると判断し、車線逸脱警報機能を一旦停止します。

〈作動条件〉 ●車線逸脱警報機能：約50km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、進路を予測。システムが車線を逸脱すると判断した場合。 ●ふらつき警報機能：約50km/h以上で走行中、車線の左右区画線や道路端を検知し、自車の走行パターンを予測。システムが「ふらつき」と判断した場合。



PARKING

NIGHT



〈作動条件〉●誤発進抑制機能：シフトがD・L・M(Sモード含む)などの位置で停車または徐行中(約10km/h以下)、前方の障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。●後方誤発進抑制機能：シフトがRの位置で停車または徐行中、後方に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。

〈作動条件〉シフトがP・R以外の位置で前進、またはRの位置で後退方向に徐行中(約10km/h以下)、進行方向に障害物を検知し、システムが「このままでは衝突が避けられない」と判断した場合。

〈作動条件〉左右確認サポート機能：自車が発進前/後退前に停止しているとき、または低速で前進/後退しているとき。

〈作動条件〉約30km/h以上で走行中、スイッチレバーのつまみを「AUTO」の位置にし、自動でヘッドライトが点灯しているとき。

SUZUKI
connect



SUZUKI GREEN
Technology



TECHNOLOGY



(HYBRID)

減速時のエネルギーを利用して発電し、専用バッテリーに充電。加速時には、その電力を用いてモーターでエンジンをアシストし、燃料消費を抑制します。

IDLING STOP

停車前の減速時、ブレーキペダルを踏んで約10km/h以下になるとエンジンを自動停止し、低燃費に貢献します。

eco-cool

アイドリングストップ中でも冷たい風を一定時間キープ。室温上昇によるエンジンの再始動を遅らせ、低燃費に貢献します。

TECT

高強度かつ軽量の素材を使用したボディーで、エンジンに余計な負担をかけない、軽快で低燃費な走りに貢献します。

HEARTECT

アンダーボディー構造を合理的でシンプルな形状に。補強部品を減らしながら基本性能の向上と軽量化を両立しています。

さらなる軽量化を実現し、低速域から中速域ではショックの少ないスムーズな加速を実現。高速域では回転数を抑え、燃費の向上に貢献します。

パワーモードスイッチを押せば、エンジン・CVTの制御変更に加えて、モーターアシストをトルクアップさせることで、坂道や高速道路の合流時などに力強い加速力を発揮します。

街中でよく使う低中速の動力性能とともに、静粛性も高めたR06D型エンジン。マイルドハイブリッドとの組み合わせにより、さらに低燃費でスムーズな走りを実現しています。

燃費と走りを両立したマイルドハイブリッド+ターボエンジン。大人4人で乗っても、心地よい加速力を発揮します。

WLTC

23.9 km/L

22.4km/L
25.2km/L
23.7km/L



WLTC

21.9 km/L

19.3km/L
23.8km/L
22.0km/L



※5 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ※6 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。
*WLTC=Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle

※1 全方位モニター付メモリーナビゲーション・スズキコネクスト対応通信機(メーカーオプション)に対応のサービスです。メーカーオプションはご注文時に申し受けます。ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ※3 ご利用には「スズキコネクストアプリ」のインストールが別途必要となります。一部の警告灯は点灯してもスマートフォンやディスプレイに通知されません。 ※4 全方位モニター付メモリーナビゲーション・スズキコネクスト対応通信機(メーカーオプション)を装着した場合に連携します。



ミモザイエローパールメタリック ガンメタリック2トーンルーフ® (FCT)



ソフトベージュメタリック ガンメタリック2トーンルーフ® (FCS)



オフブルーメタリック ガンメタリック2トーンルーフ® (DVA)



クールカーキパールメタリック ガンメタリック2トーンルーフ® (D4H)



デニムブルーメタリック ガンメタリック2トーンルーフ® (D4E)



フェニックスレッドパール ガンメタリック2トーンルーフ® (DW6)

BODY COLOR

- Dビラーデカール
- Bビラーブラックアウト





モスグレーメタリック (WBW)



ピュアホワイトパール® (ZVR)



ブルーイッシュブラックパール3 (ZJ3)



愛車の車検・点検は、お買い求めいただいたお店にお出かけください。

●法令で定められた点検整備(日常点検・定期点検)およびスズキが指定している点検整備は必ず行ないましょう。

シートベルトとチャイルドシートを忘れずに、
スピードは控えめに安全運転。

- 交通法規を守り安全運転を心がけましょう。
- シートベルトは、同乗者も必ず着用しましょう。
- 無理、無謀な運転はやめましょう。
- 相手の立場を思いやる運転を心がけましょう。

安心の保証内容

〈一般保証〉新車登録日から3年間保証(その期間内でも走行距離は60,000kmまで)。
〈特定保証〉スズキが特に指定した部品については新車登録日から5年間保証(その期間内でも走行距離は100,000kmまで)。このほか保証期間(走行距離)の異なるボディー錆保証、1年間保証等があります。

*別扱いの保証や保証の対象外となる項目があります。また、お車の日頃の点検整備を実施されないと保証修理を受けられないことがあります。詳しくは保証書をご覧ください。スズキ販売会社にお問い合わせください。

お問い合わせ、ご相談は近隣のスズキ販売店、または下記お客様相談室まで。

スズキ株式会社
お客様相談室 ☎ **0120-402-253**

受付時間/ 9:00~12:00、13:00~17:00

※弊社お客様相談室におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、スズキ株式会社ホームページにて掲載していますのでご覧ください。(https://www.suzuki.co.jp)

スズキ株式会社

軽四輪自動車は保管場所が必要です。